

一般社団法人 堺高石青年会議所 2024年度 ひとまちづくり創造室

グッドライフ創造委員会

委員長 中尾 健太郎

設置背景	堺市・高石市には国内外に誇れる伝統が多数存在しておりますが、時代の流れとともに市民がこれらに触れる機会が減少し、十分に価値を認知、発信できていないことが現状です。わがまちの魅力を継承し続けるには、地域社会が協力して歴史や文化を多くの人々に積極的に発信し続ける意識を持ち、伝統を守る機会を創出する必要があります。
設置目的	■市民が伝統に誇りをもってまちの魅力を認知、発信する意識を向上させることを目的とします。 行政や各種団体と連携し、市民にまちの歴史や文化、産業に触れる機会を提供することで、持続可能な地域社会を実現します。
活動概要	①年始交歓会1部、2部の設営及び運営（1月例会） ②選挙時公開討論会の実施 ③全体事業の実施（9月） ④まちの文化発信事業の実施（10月例会） ⑤国内での災害発生時に支援活動の実施
K G I	①参加者の100%が運動方針に共感を持ち、JC活動に活用できている状態 ②公開討論会の参加者全員が、政治に興味を持って投票へ行く意識が高まった状態 ③参加者の100%に則りたな刀かムカリ、夢や目標達成に向けて大きな一歩を踏み出し意識が生まれた状態 ④参加者の100%がまちの魅力を発信する意識を向上させた状態 ⑤携わったLOMメンバーの100%が社会貢献の必要性を実感した状態
S D G s	11.17
政策手法	①堺高石JCの運動方針を周知し共感を得るために、参加者の皆様にLOMの魅力が伝わる年始交歓会を開催することで、今後のJC運動への理解を深め連携強化を図ります。 ②堺市・高石市の市民に政治への興味と関心を持ち投票率を向上させるために、WEBを用いた選挙討論会を開催することで、市民一人ひとりの政治への関心意欲を高めます。 ③活気ある笑顔あふれるまちの未来を創造するために、多くの人々と触れ合える市民も活躍できる大規模な事業を実施することで、夢や目標達成に向けて前向きに取り組む意識を醸成します。 ④市民にまちの魅力を認知、発信する意識を向上させるために、行政や各種団体と連携し、歴史や食文化に触れる機会を提供することで、歴史・文化・慣習に誇りを持ち、持続可能な地域社会を実現します。 ⑤災害で被害を受けた人々の生活や救護を義援金活動を通じて支援するために、LOMメンバーが街頭にて募金活動を行い市民に協力してもらうことで、より大きな社会貢献の広がりを生むまちへと発展し続けます。
パートナー	①堺市・高石市に所在する団体、行政、各LOM、堺高石JCシニアクラブ（年始交歓会における実施協力） ②行政、堺市・高石市市民（選挙時公開討論会の実施協力） ③堺市・高石市、堺市高石市市民、一般企業、関係諸団体（全体事業の実施） ④堺市・高石市に所在する団体、行政、堺市・高石市市民（10月例会における実施協力） ⑤日本JC（災害時における実施支援）